

製品名: GLB1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00531**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 76 kDa; Observed MW: 76 kDa

抗原情報

遺伝子名	GLB1
別名	GLB1; ELNR1; Beta-galactosidase; Acid beta-galactosidase; Lactase; Elastin receptor 1
遺伝子 ID	2720
SwissProt ID	P16278
免疫原	ヒトガラクトシダーゼ β の内部領域から得られた合成ペプチド。

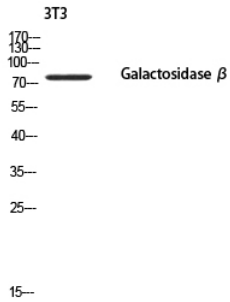
背景

ガングリオシド、糖タンパク質、グリコサミノグリカンから β 結合末端ガラクトシル残基を切断します。

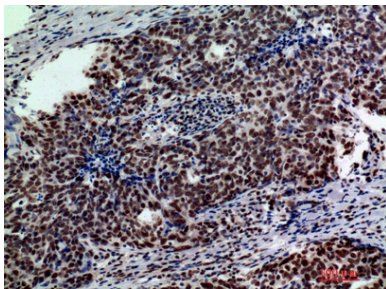
研究分野

タグとセルマーカー

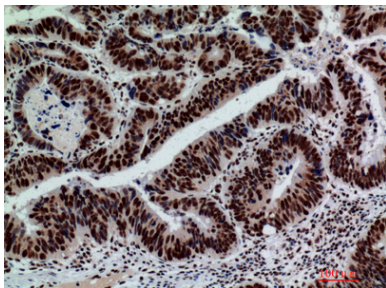
画像データ



GLB1 抗体を使用した 3T3 溶解物中の GLB1 のウエスタン ブロット分析。



GLB1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



GLB1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。